

室津海駅館・室津民俗館 特別展
瀬戸内海の恵と技

瀬戸内海を臨むたつの市御津町には、室津、岩見といった漁業の盛んな港町があります。近年は、カキの名産地として知られていますが、養殖業のほかにも網漁や釣漁など四季を通してさまざまな漁業が営まれています。

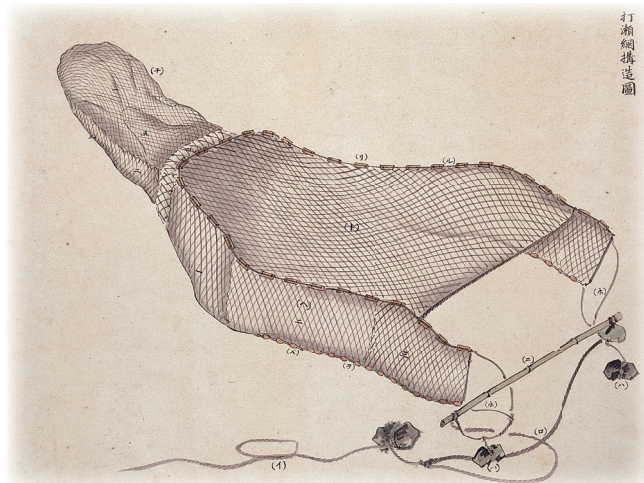
平成4年（1992）、室津民俗館では特別展「漁業展」を開催し、変わりゆく室津の漁業について紹介しました。それから34年が経過し、瀬戸内海の漁業を取り巻く環境はさらに変化しました。ここ室津でも数多くの伝統的な漁法や漁具が姿を消しつつあります。

瀬戸内海の各地に受け継がれてきた漁労の技は、海とともに生きる人々の暮らしの知恵の結晶であり、地域の歴史や文化を今に伝える貴重な文化遺産です。本展では、瀬戸内海の漁労に関する考古・歴史・民俗などの多彩な資料を展示し、失われつつある漁労の技術とその歴史的・文化的価値をひもときます。

本展が、豊かな漁労文化を育んだ瀬戸内海の恵と、それを生かしてきた人々の技、そして海と人との関わりについて考える機会となれば幸いです。



鯧地曳網使用図



打瀬網構造図

『兵庫県漁具図解』明治30年（1897）関西学院大学図書館蔵
（上）播磨国 卷三 鯧地曳網使用図 揖保郡御津村之内岩見村
（下）摂津国 打瀬網構造図 川邊郡尼崎町



じびきあみ
地曳網のアバとオオダマ
内海町文化財協会蔵



うたせあみ
打瀬網のテンギ
内海町文化財協会蔵



きんちやくあみ
巾着網漁（アジ・サバ）1992年撮影 たつの市教育委員会蔵



ふなびきあみ
船曳網漁（イカナゴ）1992年撮影
たつの市教育委員会蔵



さしあみ
刺網漁（イワシ）撮影年月日不詳
個人蔵



たつの市立 室津海駅館

電話：(079)324-0595 メール：kaiekikan@city.tatsuno.lg.jp



© OpenStreetMap contributors